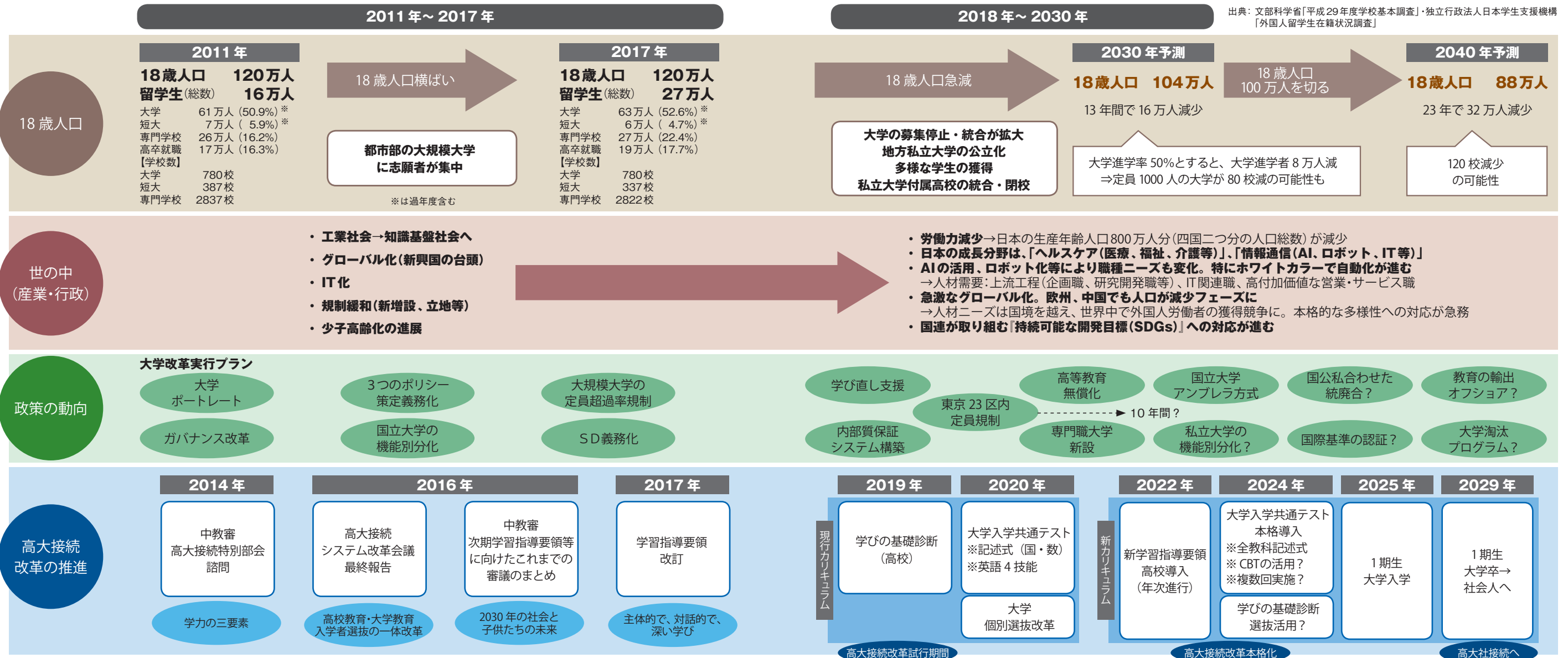


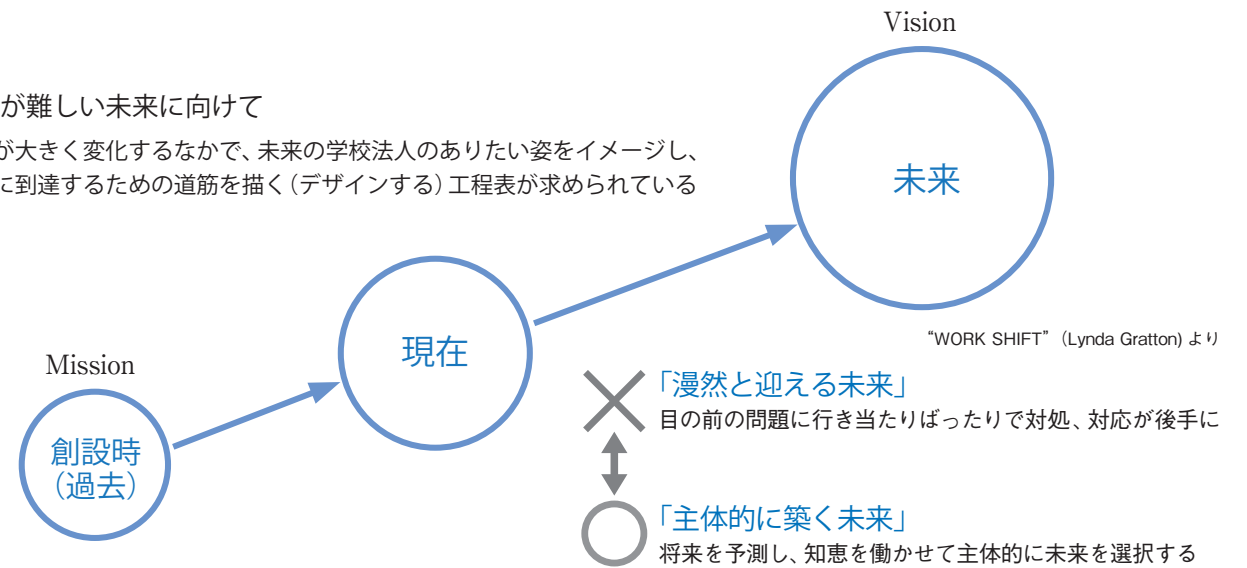
特集 2030年の高等教育

今、技術革新やグローバル化がこれまでにないスピードで進展し、高等教育機関が新たなイノベーションを発揮する期待は高まっている。しかしその一方、18歳人口が減少の一途を辿り、全ての大学・専門学校が、生き残りをかけて自校ならではの価値を磨き、進むべき改革の方向性を探っている。本特集では、これから迎える未来—2030年の社会の姿、そして高等教育を取り巻く環境について様々な視点を専門家の方々に寄稿いただいた。また、いち早く中長期的な将来を見通し、新たな時代に向けた戦略立案とその実現に取り組む大学をレポートした。

将来の高等教育マーケット予測 リクルート「カレッジマネジメント」編集部作成



予測が難しい未来に向けて
環境が大きく変化するなかで、未来の学校法人のありたい姿をイメージし、そこに到達するための道筋を描く(デザインする)工程表が求められている



出典: 文部科学省「平成29年度学校基本調査」・独立行政法人日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査」